
日々良好、なれど波乱あり

碧

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

日々良好、なれど波乱あり

【Nコード】

N6944P

【作者名】

碧

【あらすじ】

誘拐犯と誘拐された子供二人のぐだぐだな会話

(前書き)

ほぼ会話だけで話が進みます。

「なあゝゝゝ」

「何ですか？」

「なんでオレらうす暗いひとのいないビルでなわで縛られて床に転がされているんだろうねゝゝ？」

「それは貴方が世界規模で有名な資産家のご子息で身代金目当てに誘拐されたからです。ついでに主張させて頂けるのなら私はたまたまその現場に居合わせ、上手く隠れたのに目敏く私を見つけた貴方に巻き込まれ一緒に捕まり、縄でグルグル巻きにされ床に転がされているただのクラスメイです」

「じょうきよう説明ありがとう。ヨカッタね。銃とかで始末されなくて」

「そうなった場合、根性で悪霊化し犯人及び元凶である貴方を祟り、呪い、怨みます」

「えっ？オレも対象？」

「当然かと。ちなみに末代まで祟るなんてことはしません。貴方を呪い殺すこともしません。きっちり寿命分生かして貴方一代で恨みつらみは晴らしますのでその辺はご安心を」

「いやいや。いまの話のどこに安心しろと？何？この後の展開しだいではオレ、君に呪われるの？」

「そうです。殺されたら犯人と貴方を怨みます呪います祟ります。

貴方達だけを全力で」

「そこは実行犯だけにしようゝゝゝ」

「では犯人と凶行を止められなかった警察組織と原因の貴方を呪います」

「イヤイヤ、増やすんじゃないくて減らそうよ。オレを。オレも被害者だよ？」

「嫌です」

「即否定！そうまでしてオレを呪いたいの！？」

「お前ら……」

「何か御用ですか？誘拐犯」

「なに？ひとさらい」

『人質の自覚あるのかぁ！』

「……」

「これ以上ないぐらい人質らしいかと」

「だよねえ。なわでグルグル巻きにされて床に転がってるのは人質っぽいよなあ」

『テメェらのどこが人質らしい態度だ！』

「……」

「どこか、変なのでしょうか？」

「いや？普通だとおもうけど？」

「ですよね」

「そうだよね」

「だから！その態度があー！余裕が有りすぎて人質らしくねえって言うてんだよ！！！！！！」

「……余裕？」

「別に余裕がある訳では」

「うん、余裕があるわけじゃない」

「ただなんとなくかなとは思っている」

「あ、俺、誘拐する相手間違えた？」

「誘拐するという行為自体が人道的間違いです」

「黙れ人質！」

「犯罪より働いて稼いだ金の方がいいよ？」

「真面目な顔で正論語るなあ~~~~！！」

こうして少年の家の黒服が救出に来るまで人質二人と誘拐犯の噛み合わない会話は延々とグタグタ続いたのであった。

「せっかくのクリスマス、ケーキ食いたい！オレちよこケーキ！」

「私はクリスマスケーキは当日ではなく次の日に半額になったものを買って食すのが慣例です。因みに他人さまのお財布で買って頂け

るのでしたら私はイチゴのケーキがいいです」
「誰が買うか!!」

（後書き）

子供達の年齢は十四、五ぐらいを想定。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6944p/>

日々良好、なれど波乱あり

2011年7月26日04時42分発行